

# 募集要項

2026年 HFTC 計器飛行証明教育コース

---





## 計器飛行証明教育コース

日本国内で事業用操縦士技能証明(陸上単発・多発)を既に保有している方を対象に、指定航空従事者養成施設にて計器飛行証明取得を目的に教育するコースです。

### 教育の概要、募集人員及び入学時期

1. 取得可能資格等：
  - ・JCAB 計器飛行証明 (航空無線通信士)  
指定養成施設の技能審査員による技能審査の受審となります。
2. 教育期間：4ヶ月～  
(※教育期間の他、訓練状況により自宅待機期間が発生する場合があります。)
3. 教育時間：学科教育104時間 / 実技訓練 30時間 / 実FTD訓練 16.5時間
4. 募集人員：4名程度  
※最低開講人数2名(尚2名に達しない場合は訓練開始が順延となります)
5. 入学時期：2026年11月1日  
※上記の「教育時間」「入学時期」については変動する場合があります。

### 出願資格

国籍：日本国籍を有する者

年齢：20歳～34歳

学歴：4年生大学卒業又は卒業見込みであること。

短期大学卒業又は卒業見込みであること。

4年制大学を2年以上履修した者。

ホンダ・フライト・トレーニング・センター長が相当の学力があると認められた者。

英語能力：TOEIC スコア650点又は英検2級以上の英語能力を有すること。

(TOEIC 及び英語能力証明レベル4をお持ちで無い方は、入校後、各自にて取得して頂きます。)

航空資格：JCAB 事業用操縦士技能証明(単発及び多発)

身体検査：第1種航空身体検査証明

無線資格：航空無線通信士

学科試験：計器飛行証明学科試験合格通知書(学科試験の有効期間内に訓練を終了することができること)

飛行経歴：野外機長時間 50時間以上

：計器飛行時間 30時間以上(海外での SIM、TRNR での計器飛行時間は認められません。)

※ 上記時間数が不明な場合は、恐れいりますが海外での訓練校へご確認頂き時間数に間違いが無いようご準備下さい。

## 入学試験方法

### 試験科目

- 入学試験 1次:書類審査
- 2次:一般常識、英語、心理適性検査
- 3次:面接、飛行適性検査英語能力

### 試験日程

- 2026年開講月：11月
- 11月期入学
- 募集締切：8月31日(月)
- 入校試験：9月19日(土)
- 試験合否：9月24日(木)
- ※上記試験日程等は変更となる場合があります。

### 試験地

- 2次：テストセンター
- 3次：大分フライト・トレーニング・センター(本田航空(株)大分事業所 大分空港隣接)

### 受験の際の注意事項

1. テストセンターにて受験する際は、テストセンターの注意事項を確認してください。
2. 試験会場(大分フライトトレーニングセンター)への車でお越しの際は、事前にお知らせください。
3. 受験時の宿泊施設の紹介等はありませんので、各自で確保して下さい。

### 入学者の選抜

1. 電話による合否の問い合わせには応じません。
2. 第1次試験から第2次試験までの試験結果に基づき、募集人員の範囲において選抜します。
3. 航空身体検査の判定については、第1種航空身体検査基準と同程度の基準に基づき総合的に判定します。
4. 合格後、入学までの間に身体検査基準を満たさなくなった者については、合格を取り消す場合があります。
5. 入学までの間に所要の無線従事者資格が取得出来ない場合は、合格の取消、又は入学時期を次のコースへ変更する場合があります。



## 航空身体検査

### 身体検査の項目

- ① 一般
- ② 呼吸器系
- ③ 循環器系及び脈管系
- ④ 消化器系(口腔及び歯牙を除く)
- ⑤ 血液及び造血器系
- ⑥ 腎臓、泌尿器系及び生殖器系
- ⑦ 運動器系
- ⑧ 精神及び神経系
- ⑨ 眼
- ⑩ 視機能
- ⑪ 耳鼻咽喉
- ⑫ 聴力
- ⑬ 口腔及び歯牙
- ⑭ 総合



### 検査基準(一部抜粋)

- ① 身長: 158cm 以上(本田航空 FTC の独自基準)
- ② 視力: (1)遠見視力:各眼が、裸眼または矯正視力で1.0以上あること。  
但し、矯正視力の場合は、各レンズの屈折度が-4.5から+2.0ジオプリー以内であること。  
(2)近見視力:各眼が、裸眼または矯正視力で0.8以上あること。  
(3)屈折矯正手術(角膜前面放射状切開手術、レーシック、PRK 等)の既往歴がないこと。  
(4)オルソケラトロジー(コンタクトレンズによる屈折矯正術)による矯正を行っていないこと。
- ③ 血圧:収縮期150mmHg 未満、拡張期90mmHg 未満であり、かつ、自覚症状を伴う起立性低血圧がないこと。
- ④ 聴力:各周波数(500Hz・1000Hz・2000Hz・3000Hz)において左右とも25デシベル以下であること。

※ 航空身体検査については、航空法施行規則第 61 条の2の「航空身体検査基準」をご確認下さい。

電子政府の総合窓口の法令検索へアクセスしご確認下さい

**当社指定医** 医療法人社団 東翔会 永田町つばさクリニック

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル2F TEL:03-3511-2839

医療法人社団 東翔会 立山内科医院

〒664-0882 兵庫県伊丹市鈴原町8-67 TEL:072-781-180



## 出願書類

1. 願書(弊社ホームページよりダウンロードし、A4サイズの白紙にプリントアウトして下さい。)※写真貼付
2. 写真(正面脱帽上半身・カラー・2.4×3.0cm)を3枚
3. 航空経歴書(鳳文書林出版販売より 操縦士用 要領様式22号をお買い求め下さい。)
4. 既得の技能証明の写し
5. 無線従事者免許の写し(航空無線通信士)
6. フライトログブックの最終ページの写し(日本のログブックに限る)
7. 第1種航空身体検査証明書の写し及び航空身体検査証明申請書の写し
8. 計器飛行証明学科試験結果通知書の写し
9. 英語能力証明書の写し(TOEIC スコア、英検又は航空英語能力証明)
10. 入学検定料払い込み証明書

入学検定料 22,000円	<p>■入学検定料は、以下の指定口座に受験生氏名でお振込み下さい。 振込先銀行：埼玉りそな銀行 支店名：桶川支店 口座番号：460866 口座名：本田航空株式会社 金額：22,000円(税込)【振込手数料は受験生負担となります】</p> <p>■入学検定料払込確認票に振り込んだことを証明する領収書等(原本)を貼付してください。</p>
------------------	--

## 出願方法

1. 角形2号封筒(A4 サイズを折り曲げずに入る大きさ)に出願書類を封入し、所定の期日までに持参又は郵送して下さい。送付に当たっては送付封筒用に、出願者氏名・住所・を明記して下さい。なお、郵送する場合は、必ず『特定記録』及び『速達』としてください。
2. 出願書類に不備がある場合には受理しないことがありますので、十分注意して下さい。
3. 出願書類受理後は、いかなる事情があっても出願書類の返還は行いません。また、特別の事情によりやむを得ないと認める場合を除き、記入事項の変更はできません。
4. 出願手続きにおいて不正な行為があった場合(虚偽の申告をした場合・出願資格が無いことが後日判明した場合等)は、入学試験の合格又は入学を取り消すことがあります。

## 出願先

本田航空株式会社 フライト・トレーニング・センター 企画・教務係

〒873-0421 大分県国東市武蔵町糸原3286-14

TEL : 0978-64-8311



## 無線資格

管制機関と交信を行うため無線通信に係わる資格が必要になります。

無線資格には「航空無線通信士」があります。

実技訓練開始までに「航空無線通信士」の資格が必要です。

※無線資格に関する日程等はホームページへ関係先を記載いたしますので、詳しくは関係先ホームページをご覧ください。( URL ; <http://www.nichimu.or.jp> ) 各資格に関する詳しいご質問等にはお答え出来ませんので、関係先へ直接お問い合わせ下さい

## 入学手続きおよび入学金、授業料等

1. 最終合格者は、合格通知とともに同封された入学手続き関係書類に基づき、指定された期間内に入学金の納付を含む入学手続きをしていただきます。入学手続きにおいて指定された期間内に入学金の納付を含む入学手続きを完了しない者は入学を辞退したものととして取扱います。

2. 入学金、座学費、実習費、審査費等の総額： 9,468,690円になります。内訳は下記の通り。(表示は税込金額になります。)

- ① 入 学 金           :   159,500円
- ② 座 学 費           :   1,407,120円
- ③ 実 習 費           :   7,479,340円(実機訓練・FTD 訓練・着陸料・ブリーフィング費)
- ④ 技 能 審 査 費   :   243,540円(中間審査・技能審査・技能証明等申請費)
- ⑤ 施 設 使 用 料   :   37,400円 /月※1

※上記各費用にあつては変動する可能性もありますので予めご了承願います。

※上記各費用(入学金を除く)にあつては標準訓練時間を基準としており、個人の技量等により追加費用が発生する可能性があります。

\*1 訓練期間中毎月必要となり、上記総額に予定訓練期間の月分が含まれております。(訓練期間が延びた際は毎月費用が発生いたします。尚日割りは出来ません)

### 注意事項

1. 入学手続き期間内に入学金を納付した者が、入学日までに入学を辞退した場合には、いかなる理由があっても既納された入学金は返還しません。
2. ①～⑤にあつては改定される場合があります。
3. 入学直後には教材費・制服代等で、約10万円程度が必要となります。(別途 iPad 等、電子教材閲覧用端末をご用意下さい。)他、学科試験受験費用(計器飛行証明)及び受験会場(東京・大阪)までの交通費、航空身体検査受診費用(1回約5万円程度)が必要となる場合があります。
4. 座学及び実習で進度不良により追加訓練の必要がある場合、又は審査不合格により再訓練が必要になる場合は、別途費用が必要となります。
5. 審査に不合格となった場合には再審査の費用が必要となります。
6. 進度不良、その他の原因により訓練期間が延びた場合は、施設使用料が別途必要になります。(施設使用料の日割りは出来ません)
7. 進度不良、審査不合格、学科試験不合格、その他訓練において不適格と判定されたものは、退学となる場合があります。

※ 訓練途中で退学となった場合の残金にあつては、実費精算にて返金させていただきます。(お振り込み手数料は訓練生様負担となります、ご了承下さい。)

本田航空株式会社 フライト・トレーニング・センター  
〒873-0421 大分県国東市武蔵町糸原 3286-14  
TEL 0978-64-8311 Mail : infohftc@honda-air.com